

2016. 12. 1

歴史民俗資料館だより No.117

長崎市歴史民俗資料館

〒852-8117 長崎市平野町7番8号

TEL (095) 847-9245 (FAX 兼用)

<http://www.city.nagasaki.lg.jp/kanko/820000/828000/p009251.html>

新春展

会期 平成28年12月15日(木)～
平成29年 3月26日(日)

展示品 古賀人形 鶏・花卉山水貼混屏風・
貴名受・鶴之蒔絵日之出碗・羽子
板・すごろく・雛人形等 約 50 点

はじめに

平成29年の十干十二支(干支)は「^{じっかんじゅうにし}丁酉^{えと}」です。十二支の酉に鶏を配したのはかなり古いことで、時を告げる鳥として重宝されました。酉字はもと酒を醸す器から来た象形文字であって、成るとか老いるの意味があります。これが十二支の十番目に配され、とり(鶏)となり、季節では酒の原料となる^{きび}黍の成熟する8月を意味し、方位では西、時刻では午後5時から7時までの間をいいます。

そのような酉年の新春展にふさわしい資料を展示しています。

展示に際して、貴重な資料を御提供いただきました関係者各位に深く御礼申し上げます。



小波魚青筆 ^{しょうじょうかくいくず} 松上鶴育図 大正時代



長崎古賀人形 阿茶さん・鶏 ポルトガル人形 ガロ
歴史民俗資料館蔵



九州各地の雉車 昭和中期
中村俊明氏 寄贈



大宰府の鶯（うそ）
太宰府市
昭和時代 個人蔵



すすきのみみずく
東京
昭和二三（一九四八）年 中村俊明氏 寄贈



大滝雨山筆 富士に松之図
おたきうざんひつ
昭和五（一九三〇）年 坂エイ子氏 寄贈



齊藤秋園筆 大黒・布袋図
さいとうしゅうえん
江戸時代後期 安田 功氏 寄贈



中西耕石筆 花卉山水貼混屏風 六曲一双 幕末期 松尾学氏 寄贈